

第5次明日香村総合計画策定のための住民アンケート調査

1. 調査概要

(1) 調査目的

第4次明日香村総合計画は、計画期間が平成22(2010)年度から平成31(2019)年度までの10年間となっている。このため2020年度からの10年間を計画期間とする第5次明日香村総合計画を策定するために、住民に対し、これまで取り組んできた施策についての意識調査を行い、その結果を計画に反映することを目的とする。

(2) 調査方法

18歳以上の明日香村に居住する住民を対象に、年齢構成比率に応じて年代ごとに無作為抽出を行い、郵便(配布・回収)による調査を行った。

(3) 配布数と回収率

配布総数 :	2,160 通
有効回答数 :	783 通
回収率 :	36.3%

(4) 調査実施期間

平成30年7月13日 ～ 7月31日

2. 調査結果

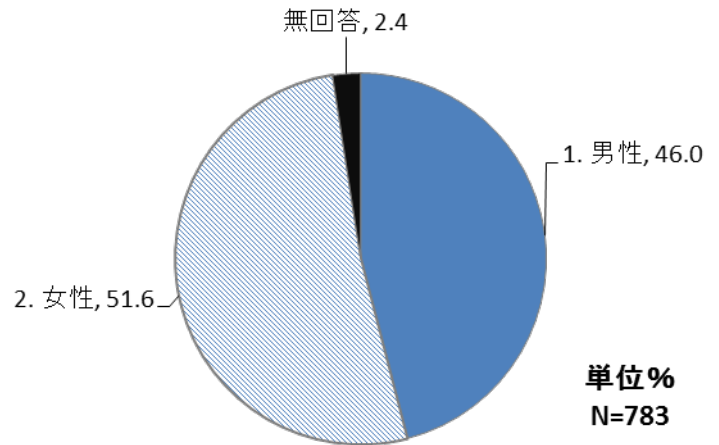
(1) 回答者の属性

1) 性別

問1. あなたの性別を選んでください。1つに○をつけてください。

男性が46.0%、女性が51.6%であった。

	件数	%
1. 男性	360	46.0
2. 女性	404	51.6
無回答	19	2.4
計	783	100.0

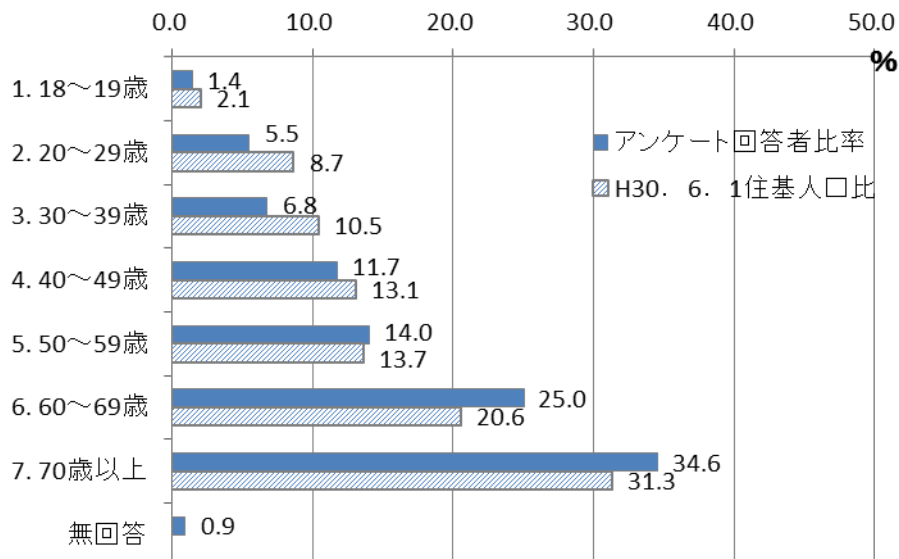


2) 年齢

問2. あなたの年齢を選んでください。1つに○をつけてください。

回答者の年齢比率は、住民基本台帳人口の年齢比率を概ね反映している。

	アンケート回答者数(人)	%	H30. 6. 1 住基人口(人)	%
1. 18～19歳	11	1.4	101	2.1
2. 20～29歳	43	5.5	424	8.7
3. 30～39歳	53	6.8	513	10.5
4. 40～49歳	92	11.7	642	13.1
5. 50～59歳	110	14.0	671	13.7
6. 60～69歳	196	25.0	1,011	20.6
7. 70歳以上	271	34.6	1,535	31.3
無回答	7	0.9	-	-
計	783	100.0	4,897	100.0

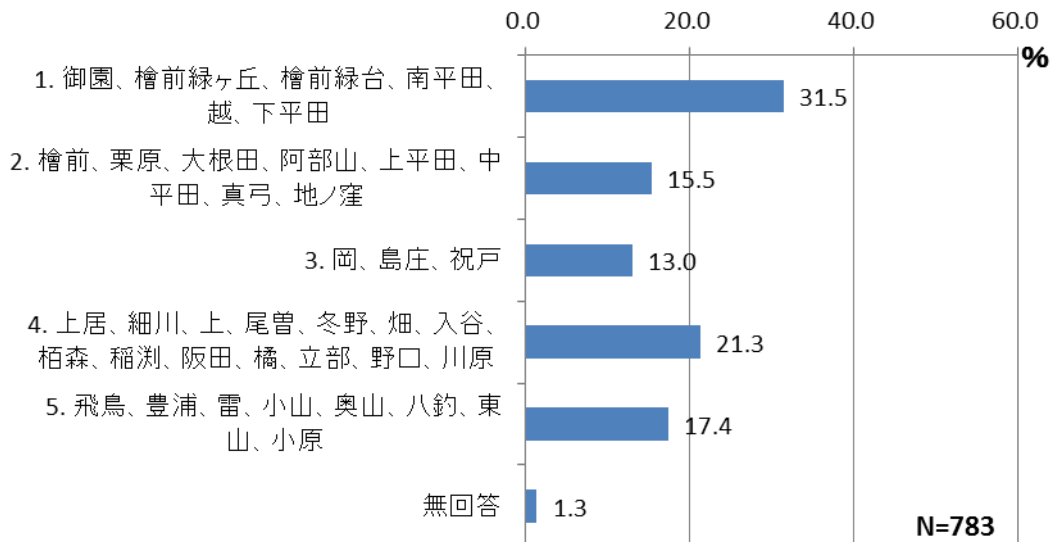


3) 居住地域

問3. あなたは明日香村のどの地域にお住まいですか。1つに○をつけてください。

居住地域は、「御園、檜前緑ヶ丘、檜前緑台、南平田、越、下平田」が31.5%で最も多かった。

	件数	%
1. 御園、檜前緑ヶ丘、檜前緑台、南平田、越、下平田	247	31.5
2. 檜前、栗原、大根田、阿部山、上平田、中平田、真弓、地ノ窪	121	15.5
3. 岡、島庄、祝戸	102	13.0
4. 上居、細川、上、尾曾、冬野、畑、入谷、栢森、稲淵、阪田、橘、立部、野口、川原	167	21.3
5. 飛鳥、豊浦、雷、小山、奥山、八釣、東山、小原	136	17.4
無回答	10	1.3
計	783	100.0

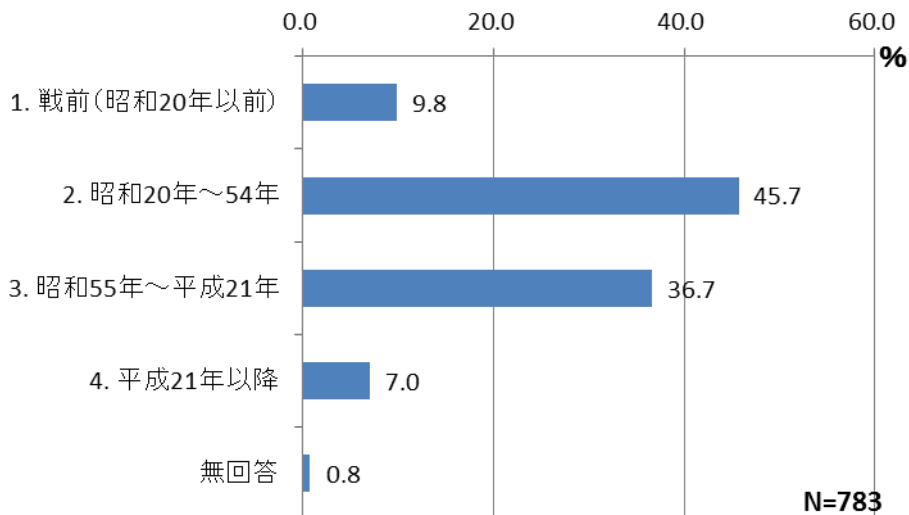


4) 居住年数

問4. あなたはいつ頃から明日香村に住んでいますか。1つに○をつけてください。

「昭和20年～54年」からの居住が45.7%で最も多く、次いで、「明日香法」制定後の「昭和55年～平成21年」が36.7%で多くなった。

	件数	%
1. 戦前(昭和20年以前)	77	9.8
2. 昭和20年～54年	358	45.7
3. 昭和55年～平成21年	287	36.7
4. 平成21年以降	55	7.0
無回答	6	0.8
計	783	100.0

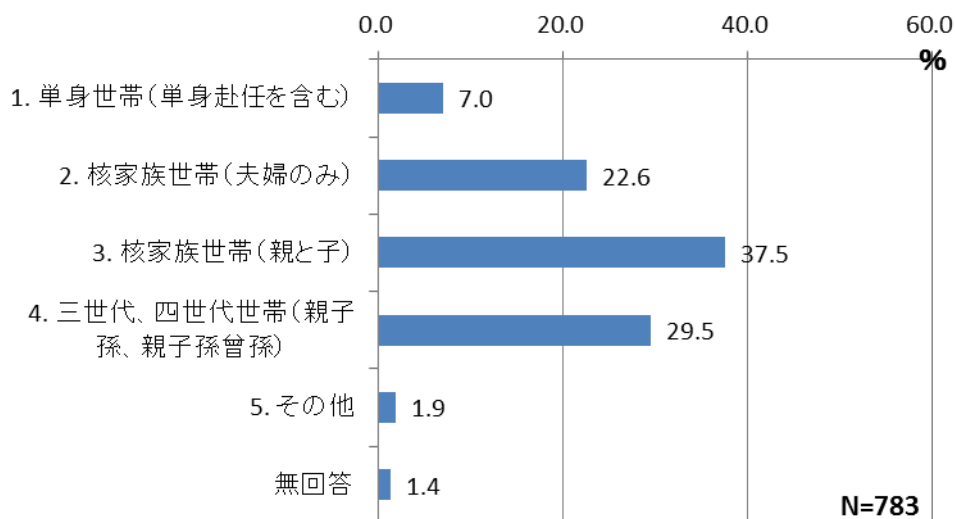


5) 家族構成

問5. あなたのご家族はどのような構成ですか。1つに○をつけてください。

「核家族世帯（親と子）」が37.5%で最も多く、次いで「三世代、四世代世帯（親子孫、親子孫曾孫）」(29.5%)、「核家族世帯（夫婦のみ）」(22.6%)が多かった。

	件数	%
1. 単身世帯(単身赴任を含む)	55	7.0
2. 核家族世帯(夫婦のみ)	177	22.6
3. 核家族世帯(親と子)	294	37.5
4. 三世代、四世代世帯(親子孫、親子孫曾孫)	231	29.5
5. その他	15	1.9
無回答	11	1.4
計	783	100.0

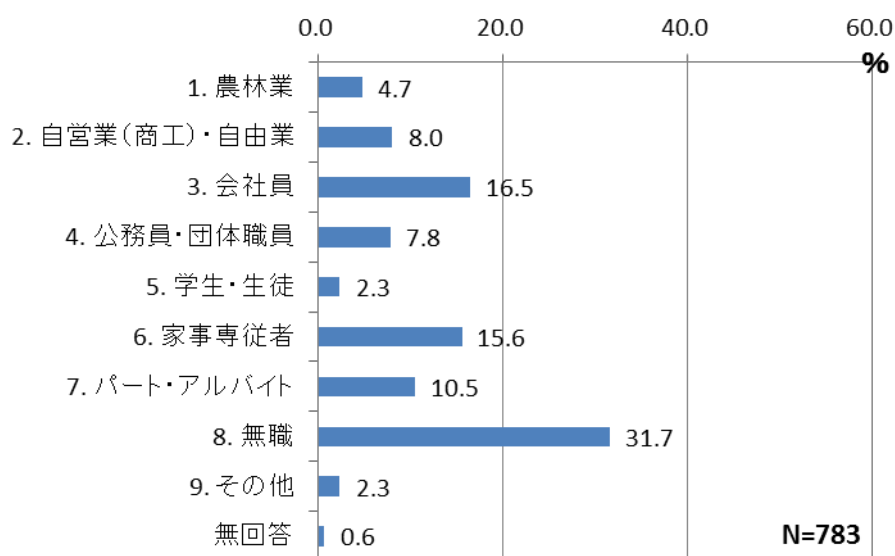


6) 職業

問6. あなたの職業は次のどれにあたりますか。1つに○をつけてください。

「無職」が 31.7%で最も多く、次いで「会社員」(16.5%)、「家事専従者」(15.6%)、「パート・アルバイト」(10.5%)であった。

	件数	%
1. 農林業	37	4.7
2. 自営業(商工)・自由業	63	8.0
3. 会社員	129	16.5
4. 公務員・団体職員	61	7.8
5. 学生・生徒	18	2.3
6. 家事専従者	122	15.6
7. パート・アルバイト	82	10.5
8. 無職	248	31.7
9. その他	18	2.3
無回答	5	0.6
計	783	100.0



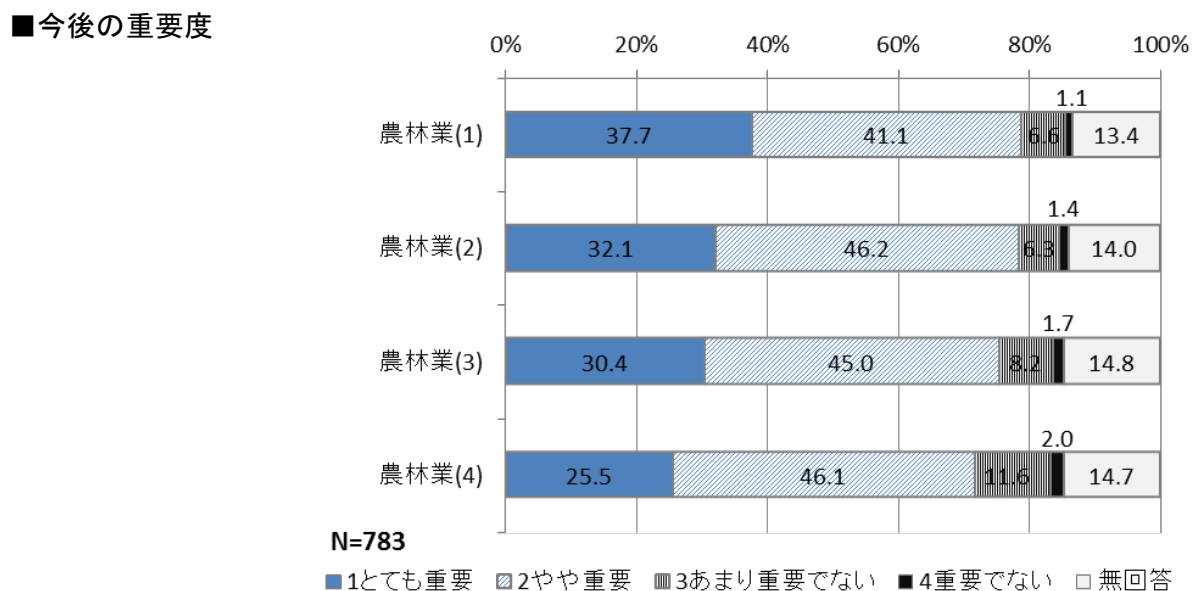
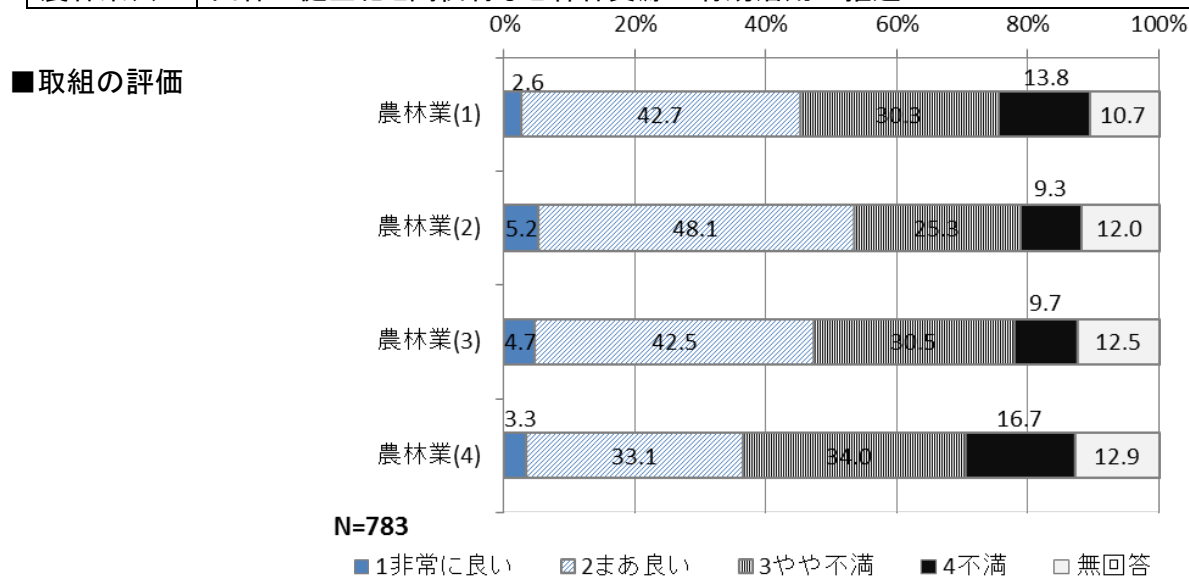
(2) 現総合計画の重点施策の評価と今後の重要度について

問7. 現総合計画において重点的に取り組んできた施策についてお伺いします。下記の(1)～(15)の各施策項目の①取組の評価②今後の重要度について、4段階で評価してください。それぞれ1～4の番号の1つに○をつけてください。

1) 農林業

農林業(2) (特産品開発や販路開拓など農業の収益性の向上) は「非常に良い」「まあ良い」を合わせると50%以上の回答者が取組を良いと評価している。農林業(4) (山林の健全化と間伐材など森林資源の有効活用の推進) については、「やや不満」「不満」を合わせると50%以上の回答者が不満としている。今後の重要度では、農林業(1)(2)が「とても重要」「やや重要」の回答が80%近くと高くなっている。

項目	施策内容
農林業(1)	集落営農や農地の担い手の形成、農地の基盤整備、鳥獣害対策による生産性の向上
農林業(2)	特産品開発や販路開拓など農業の収益性の向上
農林業(3)	農作業受委託など農作業の負担を軽減する取組の促進
農林業(4)	山林の健全化と間伐材など森林資源の有効活用の推進

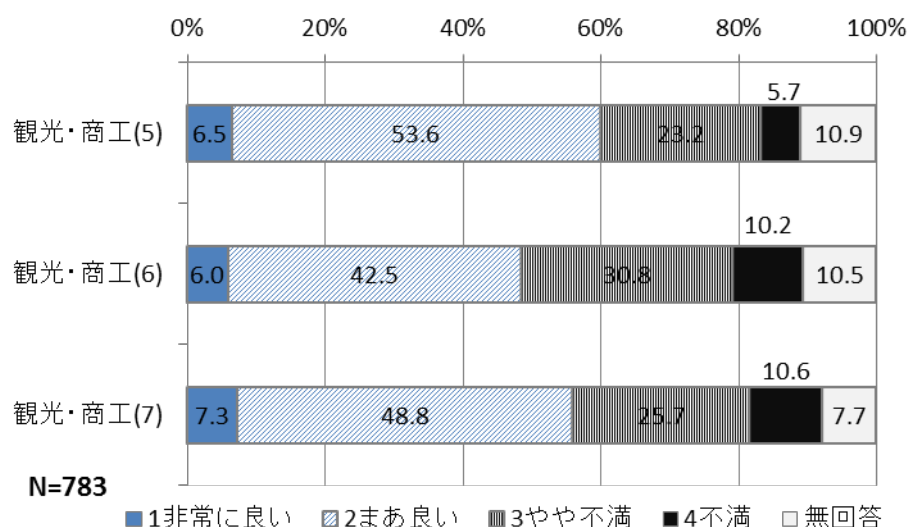


2) 観光・商工

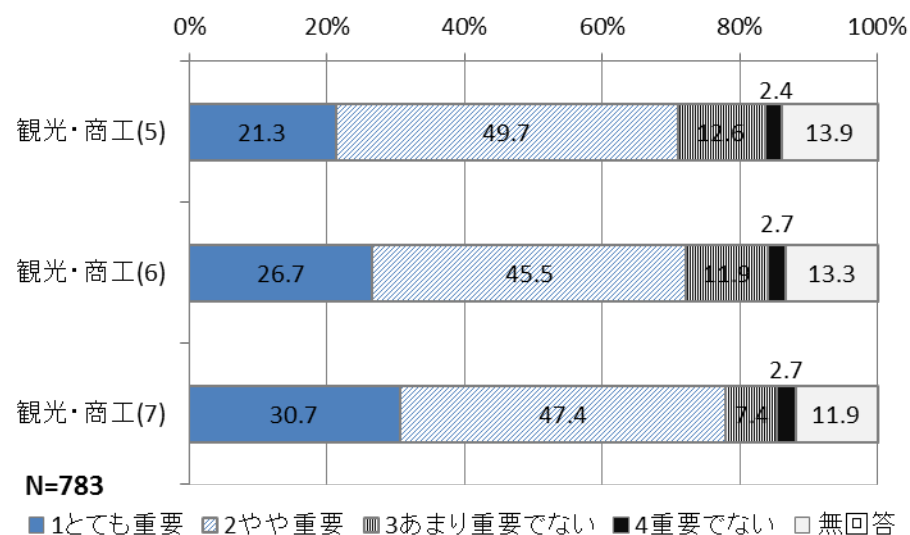
取組の評価は、観光・商工(5)（教育旅行の受入やオーナー制度の推進、観光ガイドの育成など体験型観光の充実）が「非常に良い」「まあ良い」合わせて60%で評価が高い。今後の重要度では、観光・商工(7)（かめバス運行や観光案内板設置など観光基盤の充実）が「とても重要」「やや重要」の回答が80%近くと高くなっている。

項目	施策内容
観光・商工(5)	教育旅行の受入やオーナー制度の推進、観光ガイドの育成など体験型観光の充実
観光・商工(6)	空き家活用による創業やチャレンジショップの運営などにぎわいの街づくりの推進
観光・商工(7)	かめバス運行や観光案内板設置など観光基盤の充実

■取組の評価



■今後の重要度

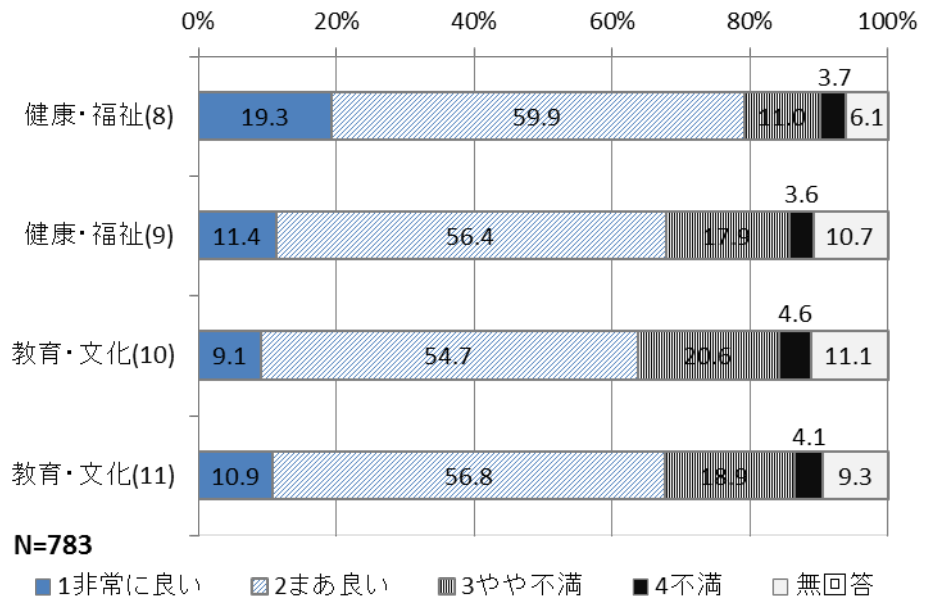


3) 健康・福祉／教育・文化

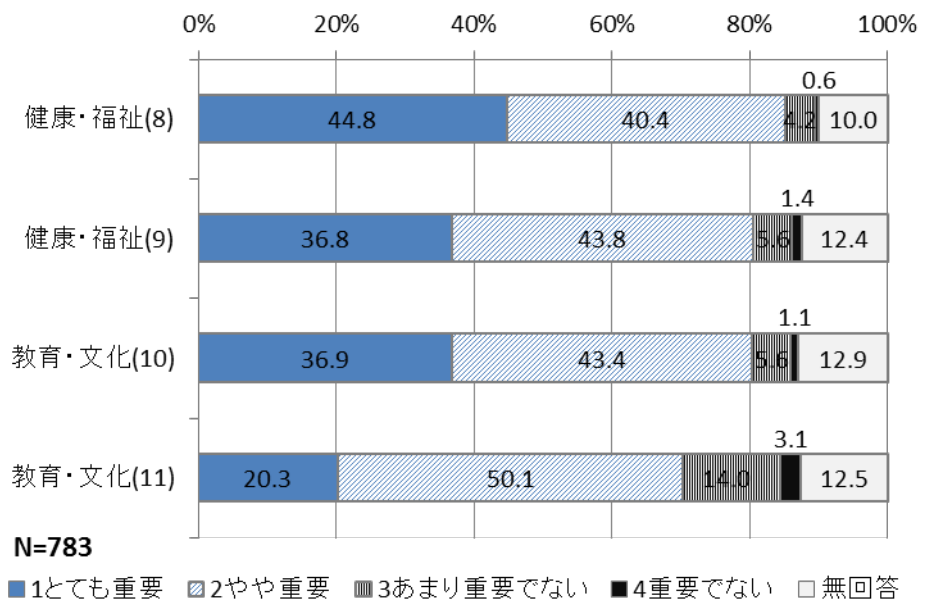
取組の評価は、健康・福祉(8)（健診の充実など健康づくりの促進）が「非常に良い」「まあ良い」合わせて約 80%で評価が高い。健康・福祉(9)、教育・文化(10) (11)も「非常に良い」「まあ良い」が 60%以上で評価は全体に高い。今後の重要度では、健康・福祉(8) (9) と教育・文化(10)が「とても重要」「やや重要」合わせて 80%以上と高い。

項目	施策内容
健康・福祉(8)	健診の充実など健康づくりの促進
健康・福祉(9)	放課後教室の開催や子育ての学びと交流を行う場づくりなど子育て支援の充実
教育・文化(10)	郷土学習や英語教育の推進、学校施設の整備など教育環境の向上
教育・文化(11)	総合型スポーツクラブやアートビレッジ、明日香の匠展など生涯学習やスポーツ・レクリエーションの機会の充実

■取組の評価



■今後の重要度

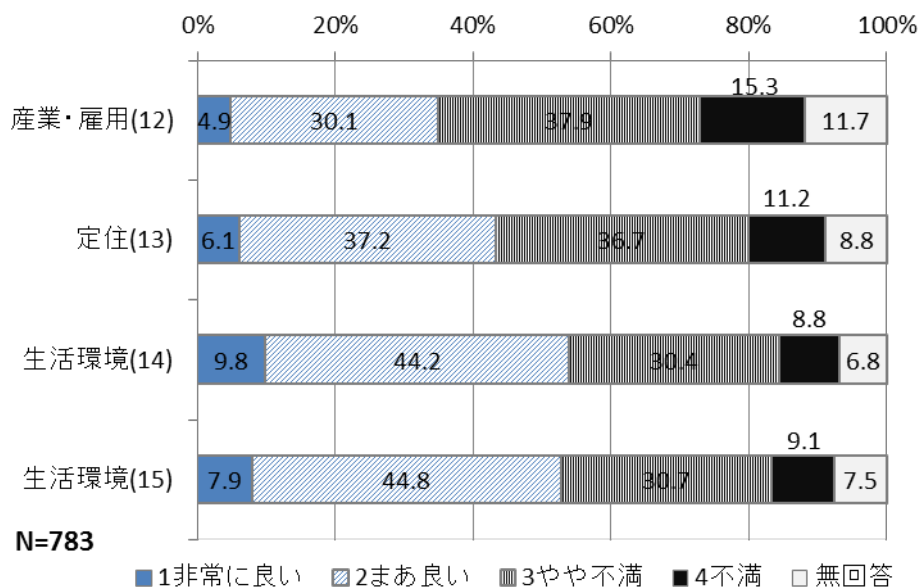


4) 産業・雇用／定住／生活環境

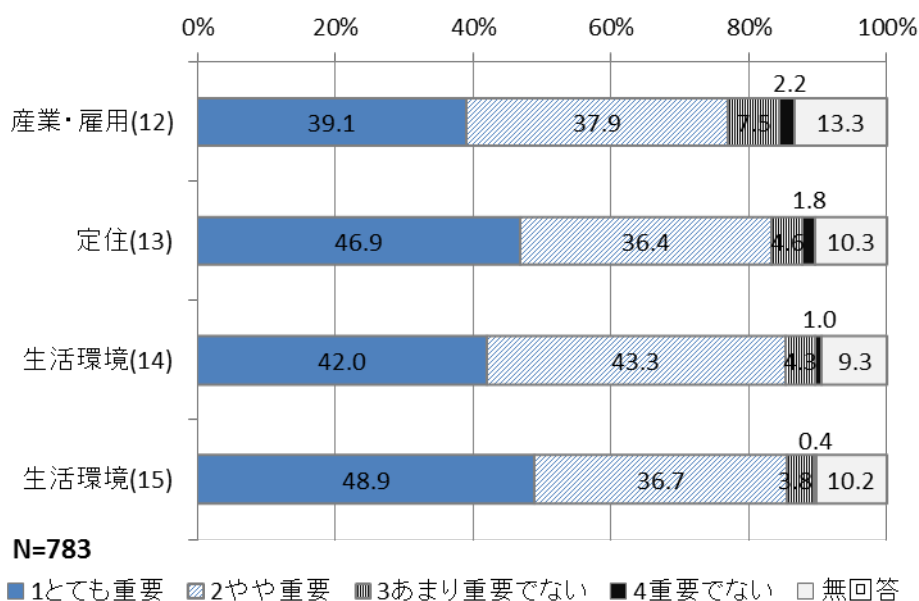
生活環境(14)と生活環境(15)が「非常に良い」「まあ良い」を合わせると50%以上の回答者が取組を良いと評価している。産業・雇用(12)については、「やや不満」「不満」を合わせると50%以上の回答者が不満としている。今後の重要度では、定住(13)と生活環境(14)(15)が「とても重要」「やや重要」合わせて80%以上と高い。

項目	施策内容
産業・雇用(12)	企業の誘致や企業活動の支援など商工業の振興と新たな雇用機会の創出
定住(13)	空き家バンク、区画整理による住宅地創出や子育て世帯新築助成など若者が定住しやすい環境づくり
生活環境(14)	上下水道や道路、近隣公園の整備やかめバス、デマンドタクシーの運行など生活環境の充実
生活環境(15)	自主防災組織の設立支援や避難訓練の実施、防犯対策など、安全・安心な村づくりの推進

■取組の評価



■今後の重要度



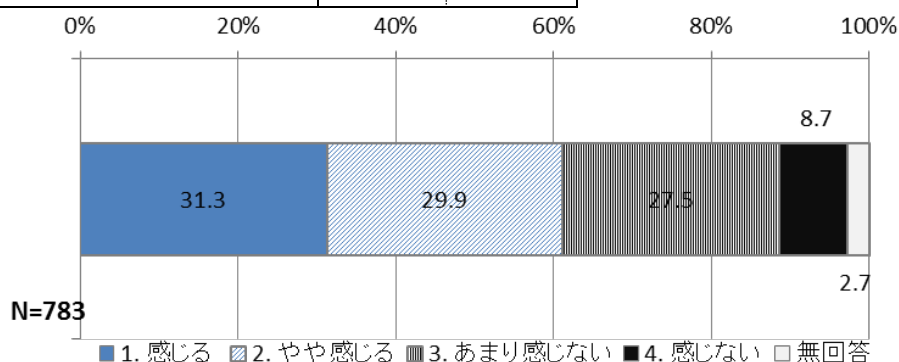
(3) 歴史的風土の保存について

1) 法律等による歴史的風土の保存

問8. 明日香村では歴史的風土の保存のため、一定の行為（建築・造成など）には規制が設けられています。あなたは、これらの規制により不便を感じたことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

規制により不便を感じるかどうかでは、「感じる」(31.3%)「やや感じる」(29.9%)を合わせると60%以上の回答者が不便と感じている。

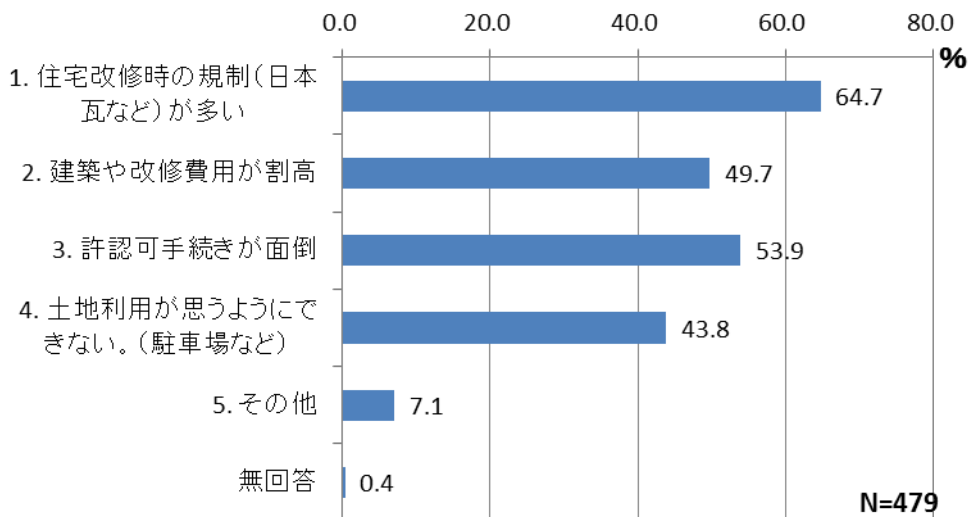
	件数	%
1. 感じる	245	31.3
2. やや感じる	234	29.9
3. あまり感じない	215	27.5
4. 感じない	68	8.7
無回答	21	2.7
計	783	100.0



問9. 問8で「1. 感じる」「2. やや感じる」と回答された方だけにお伺いします。あなたは、規制によるどのような不便を感じますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

不便と感じる内容は、「住宅改修時の規制（日本瓦など）が多い」が最も多く、不便と「感じる」「やや感じる」と回答した人の64.7%があげている。次いで「許認可手続きが面倒」（53.9%）が多くあげられている。

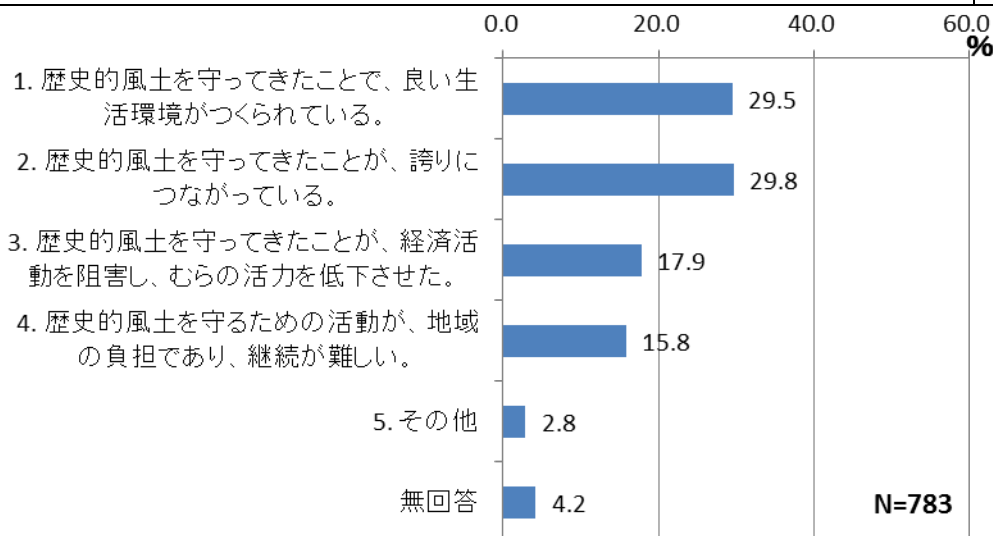
	件数	%
1. 住宅改修時の規制(日本瓦など)が多い	310	64.7
2. 建築や改修費用が割高	238	49.7
3. 許認可手続きが面倒	258	53.9
4. 土地利用が思うようにできない。(駐車場など)	210	43.8
5. その他	34	7.1
無回答	2	0.4
問8「1,2」回答者数	479	-



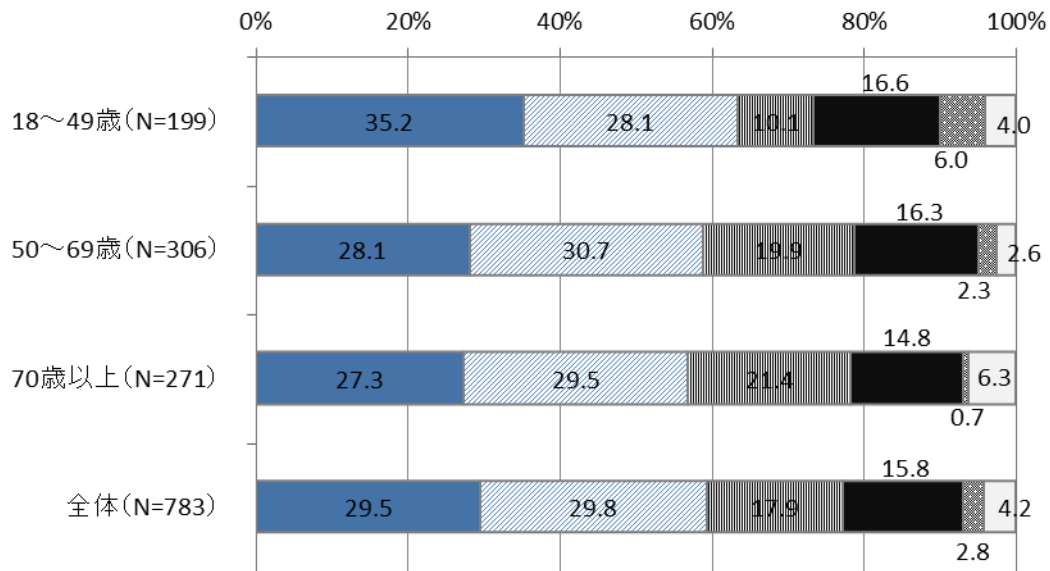
問 10. あなたは、法律等により歴史的風土を守ることについてどのように思われますか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

「歴史的風土を守ってきたことが、誇りにつながっている。」(29.8%)「歴史的風土を守ってきたことで、良い生活環境がつけられている。」(29.5%)の回答が多かった。

	件数	%
1. 歴史的風土を守ってきたことで、良い生活環境がつけられている。	231	29.5
2. 歴史的風土を守ってきたことが、誇りにつながっている。	233	29.8
3. 歴史的風土を守ってきたことが、経済活動を阻害し、むらの活力を低下させた。	140	17.9
4. 歴史的風土を守るための活動が、地域の負担であり、継続が難しい。	124	15.8
5. その他	22	2.8
無回答	33	4.2
計	783	100.0



世代別にみると、「歴史的風土を守ってきたことで、良い生活環境がつくられている。」は18～49歳の若い年代で回答者の比率が高く、「歴史的風土を守ってきたことが、経済活動を阻害し、むらの活力を低下させた。」は年代が高くなるほど回答者の比率が高くなる傾向が見られる。



- 1. 歴史的風土を守ってきたことで、良い生活環境がつくられている。
- ▨ 2. 歴史的風土を守ってきたことが、誇りにつながっている。
- ▤ 3. 歴史的風土を守ってきたことが、経済活動を阻害し、むらの活力を低下させた。
- 4. 歴史的風土を守るための活動が、地域の負担であり、継続が難しい。
- ▤ 5. その他
- 無回答

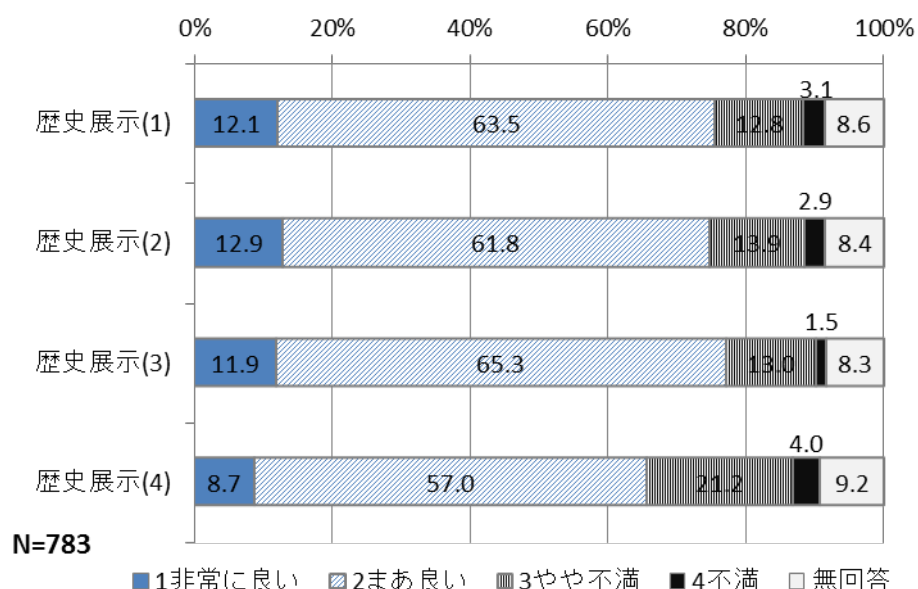
2) 歴史的風土を守り伝えるための施策

問 11. 本村ではこれまで国の支援を得ながら歴史的風土を守り伝えるための施策に取り組んできました。下記の(1)～(7)の各施策項目の①取組の評価②今後の重要度について、4段階で評価してください。それぞれ1～4の番号の1つに○をつけてください。

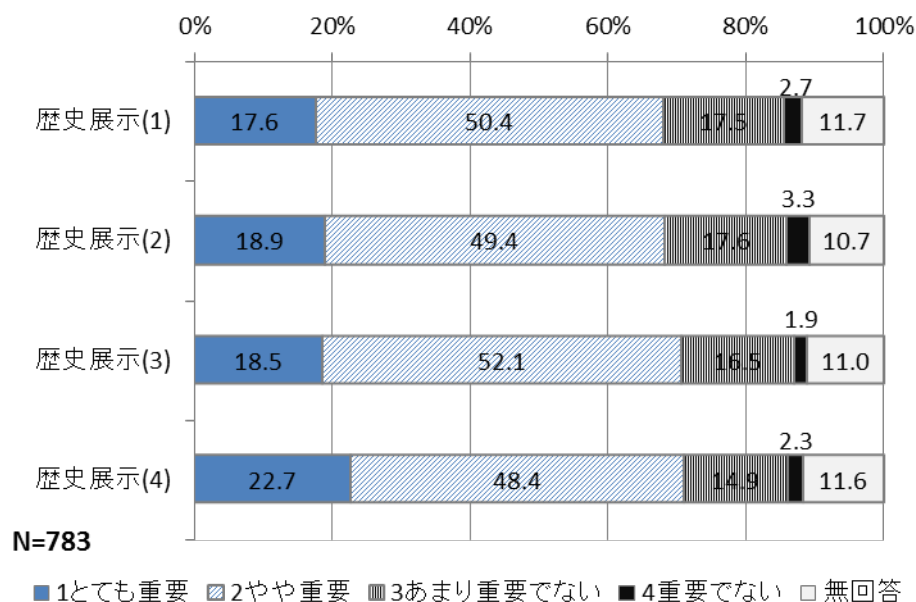
歴史展示(1)(2)(3)は「非常に良い」「まあ良い」を合わせると70%以上の回答者が取組を良いと評価している。今後の重要度では、歴史展示(1)(2)(3)(4)とも「とても重要」「やや重要」合わせて約70%と高い。

項目	施策内容
歴史展示(1)	牽牛子塚古墳などの文化財をわかりやすく復元する整備
歴史展示(2)	飛鳥宮跡など、今では見ることの出来ない飛鳥時代の様子をCGなどの活用により目に見える形での展示
歴史展示(3)	発掘の現場見学会や報告会など、新たな調査成果に触れる機会の創出
歴史展示(4)	日本遺産などを活用した歴史ストーリーの作成など、村の歴史に興味をもってもらうための普及啓発

■取組の評価



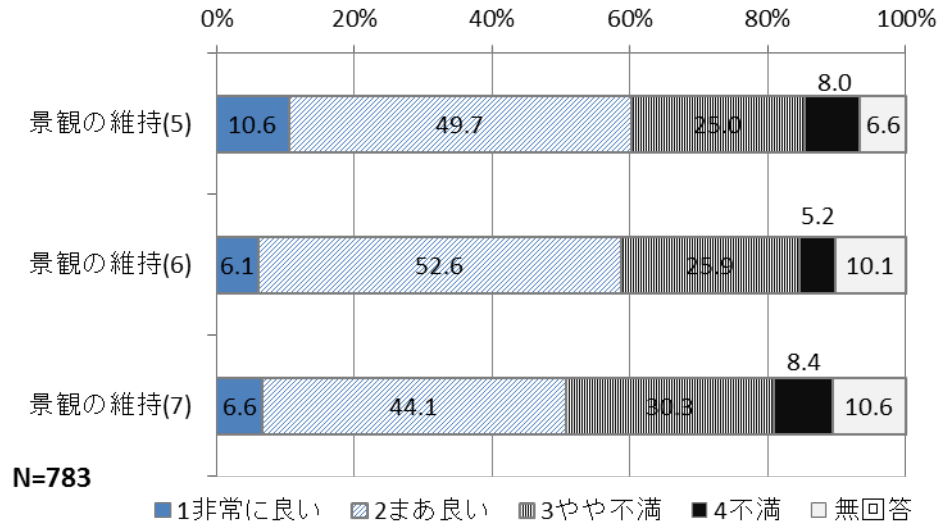
■今後の重要度



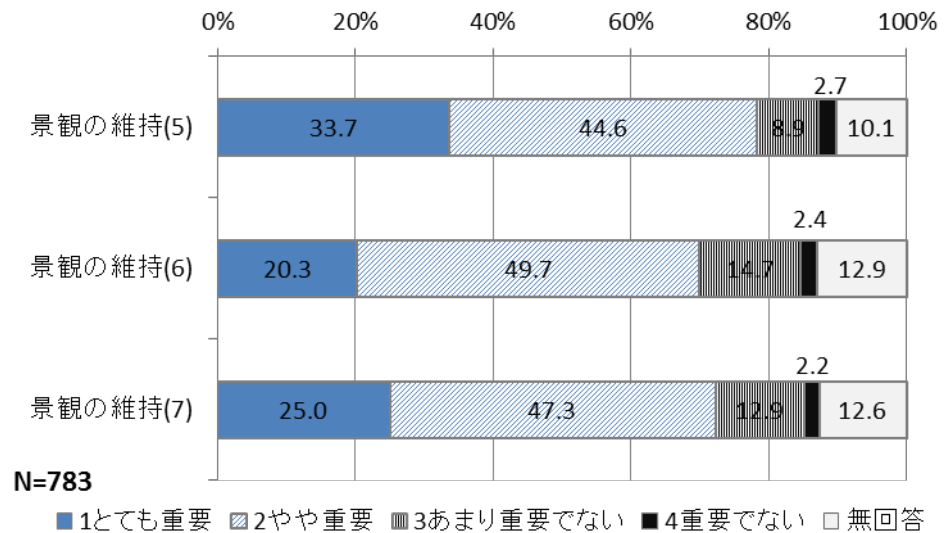
景観の維持(5) (6) は「非常に良い」「まあ良い」を合わせると約 60%の回答者が取組を良いと評価している。今後の重要度では、景観の維持(5)が「とても重要」「やや重要」合わせると 80%近く、景観の維持 (6) (7)も 70%以上と高くなっている。

項目	施策内容
景観の維持(5)	電線類の地中化や大字毎の景観計画策定、空き家の活用など村に相応しい景観づくり
景観の維持(6)	企業やボランティア、都市住民との交流による景観保全活動の促進
景観の維持(7)	古都法による土地の買入と管理活用の推進

■取組の評価



■今後の重要度



(4) 人口減少対策に対する意向

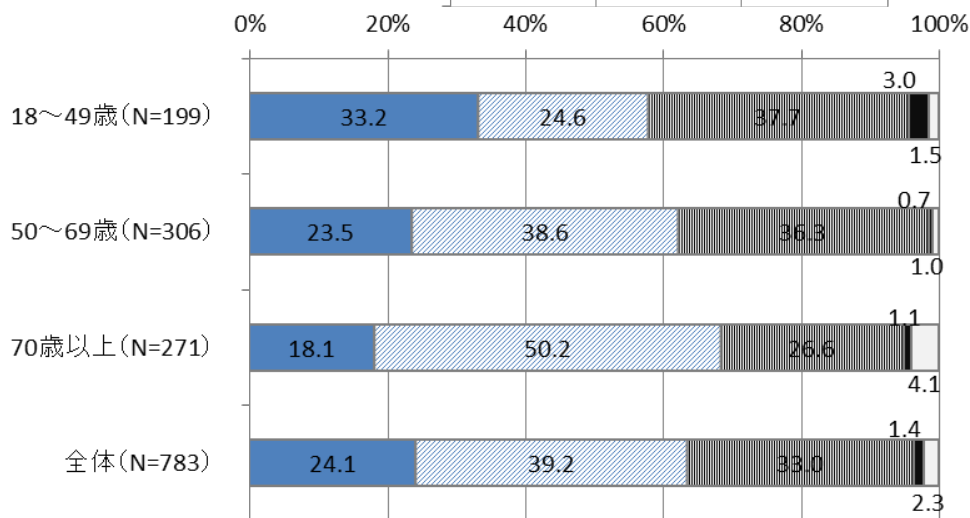
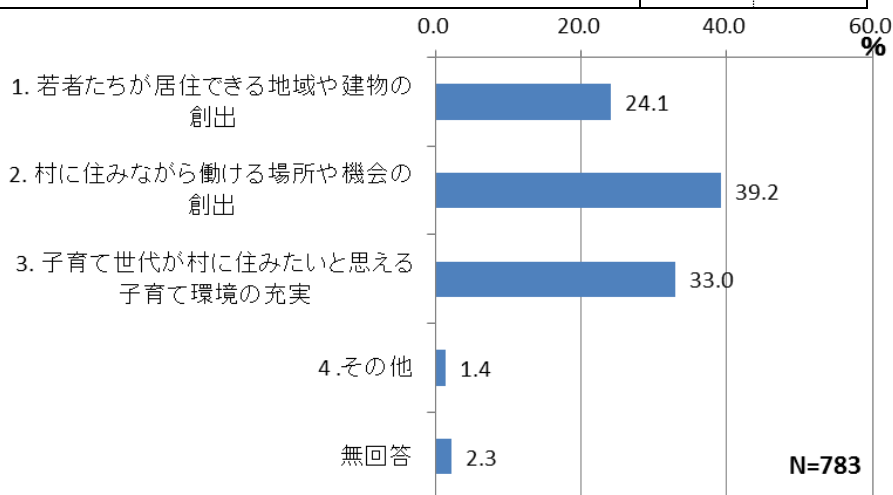
1) 少子高齢化・人口減少対策について

問 12. 人口減少が進み、本村は平成29年4月に過疎地域に指定されました。少子高齢化と将来人口の減少を防ぐために必要と思われる取組は何ですか。 もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

「村に住みながら働ける場所や機会の創出」(39.2%)「子育て世代が村に住みたいと思える子育て環境の充実」(33.0%)の回答が多かった。

「若者たちが居住できる地域や建物の創出」「子育て世代が村に住みたいと思える子育て環境の充実」は年代が若いほど必要性が高いとの回答者の比率が高く、「村に住みながら働ける場所や機会の創出」は年代が高くなるほど必要性が高いとの回答者の比率が高くなる傾向が見られる。

	件数	%
1. 若者たちが居住できる地域や建物の創出	189	24.1
2. 村に住みながら働ける場所や機会の創出	307	39.2
3. 子育て世代が村に住みたいと思える子育て環境の充実	258	33.0
4. その他	11	1.4
無回答	18	2.3
計	783	100.0



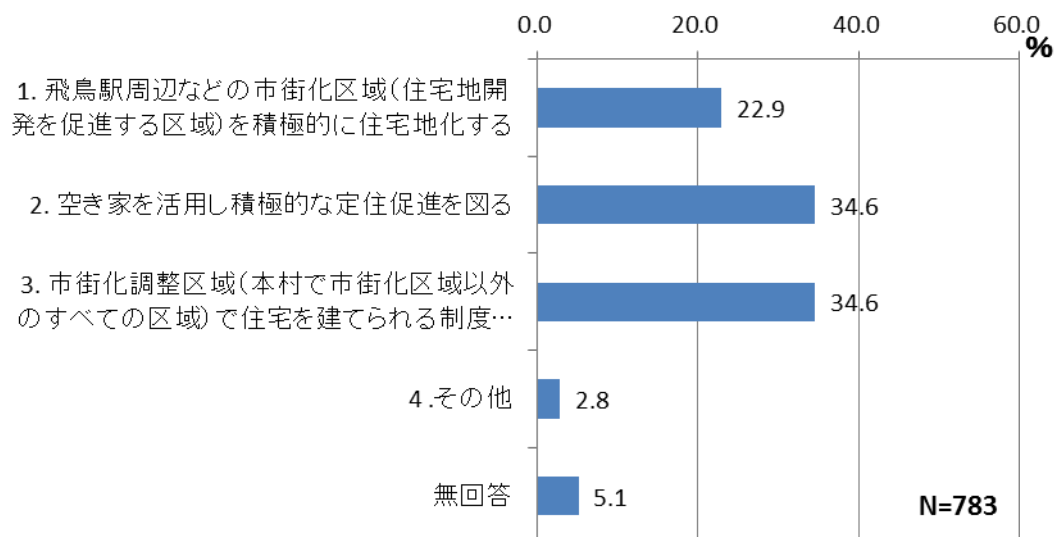
■ 1. 若者たちが居住できる地域や建物の創出
 ▨ 2. 村に住みながら働ける場所や機会の創出
 ▩ 3. 子育て世代が村に住みたいと思える子育て環境の充実
 ■ 4. その他
 □ 無回答

問 13 本村において、村内に新たに住居を構えて居住するために有効と思われる取組は何ですか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

※市街化区域が存在する大字：御園、桧前、桧前緑ヶ丘、桧前緑台、下平田、南平田、越、岡、島庄、

「空き家を活用し積極的な定住促進を図る」(34.6%)「市街化調整区域(本村で市街化区域以外のすべての区域)で住宅を建てられる制度を導入する」(34.6%)の回答が多かった。

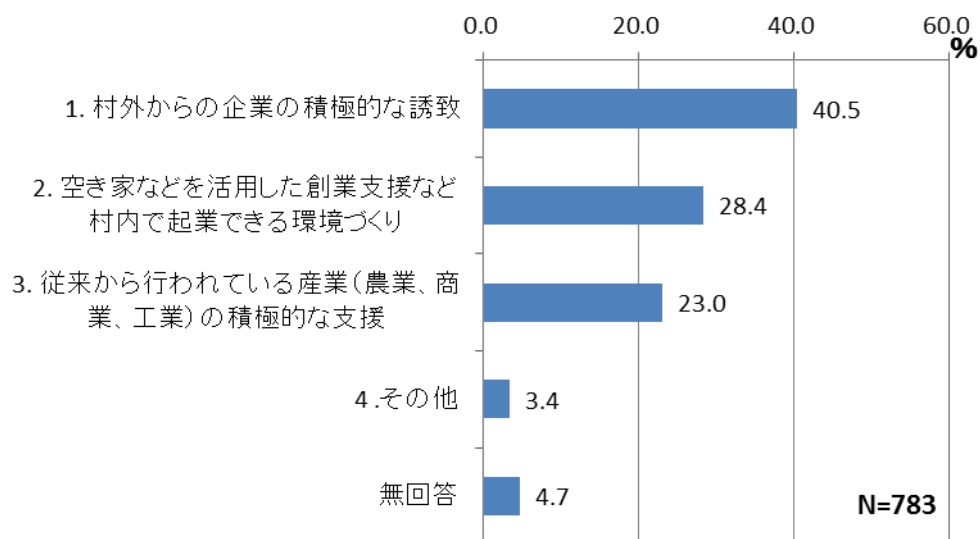
	件数	%
1. 飛鳥駅周辺などの市街化区域(住宅地開発を促進する区域)を積極的に住宅地化する	179	22.9
2. 空き家を活用し積極的な定住促進を図る	271	34.6
3. 市街化調整区域(本村で市街化区域以外のすべての区域)で住宅を建てられる制度を導入する	271	34.6
4.その他	22	2.8
無回答	40	5.1
計	783	100.0



問 14. 本村における、村に住みながら働ける場所や機会の創出として有効な取組と思われるのは何ですか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

「村外からの企業の積極的な誘致」（40.5%）の回答が最も多かった。

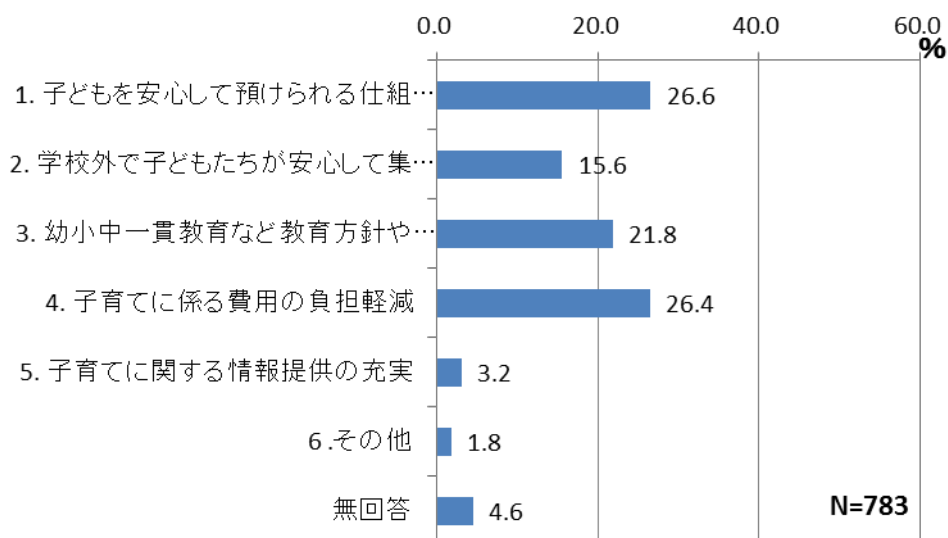
	件数	%
1. 村外からの企業の積極的な誘致	317	40.5
2. 空き家などを活用した創業支援など村内で起業できる環境づくり	222	28.4
3. 従来から行われている産業（農業、商業、工業）の積極的な支援	180	23.0
4. その他	27	3.4
無回答	37	4.7
計	783	100.0



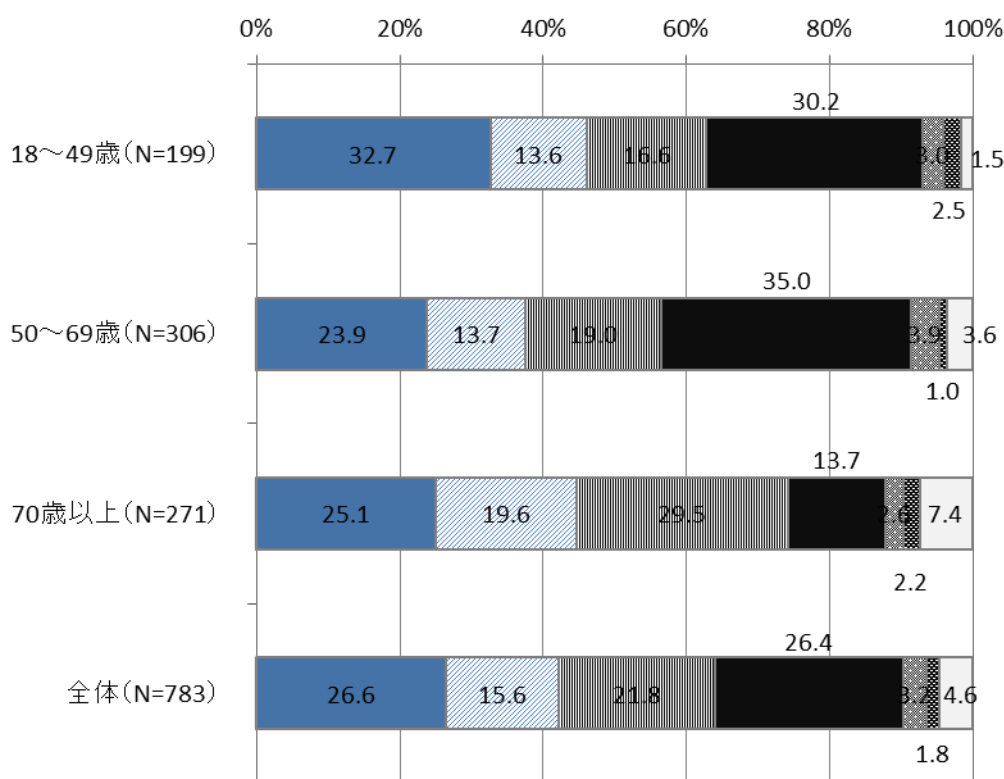
問 15. 本村における、子育て世代が村に住みたいと思える子育て環境の充実として有効な取組と思われるのは何ですか。 もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

「子どもを安心して預けられる仕組みづくり」(26.6%)、「子育てに係る費用の負担軽減」(26.4%)
「幼小中一貫教育など教育方針や学校設備の更新など教育環境の充実」(21.8%)の回答が多かった。

	件数	%
1. 子どもを安心して預けられる仕組みづくり	208	26.6
2. 学校外で子どもたちが安心して集える場所の整備	122	15.6
3. 幼小中一貫教育など教育方針や学校設備の更新など教育環境の充実	171	21.8
4. 子育てに係る費用の負担軽減	207	26.4
5. 子育てに関する情報提供の充実	25	3.2
6.その他	14	1.8
無回答	36	4.6
計	783	100.0



世代別にみると、「子どもを安心して預けられる仕組みづくり」は18～49歳の世代で回答者の割合が高く、「子育てに係る費用の負担軽減」は50～69歳と18～49歳の世代で回答者の割合が高い。

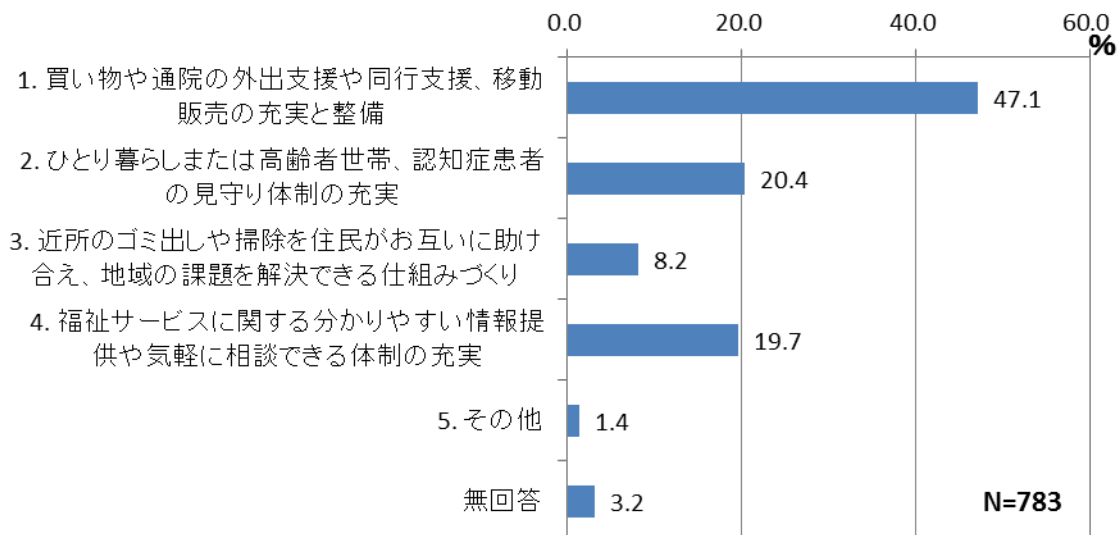


- 1. 子どもを安心して預けられる仕組みづくり
- ▨ 2. 学校外で子どもたちが安心して集える場所の整備
- ▤ 3. 幼小中一貫教育など教育方針や学校設備の更新など教育環境の充実
- 4. 子育てに係る費用の負担軽減
- ▧ 5. 子育てに関する情報提供の充実
- ▩ 6. その他
- 無回答

問 16 高齢化に対応するために地域福祉の推進が必要と思われます。住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるために必要な取組と思われるのは何ですか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

「買い物や通院の外出支援や同行支援、移動販売の充実と整備」(47.1%) の回答が最も多かった。

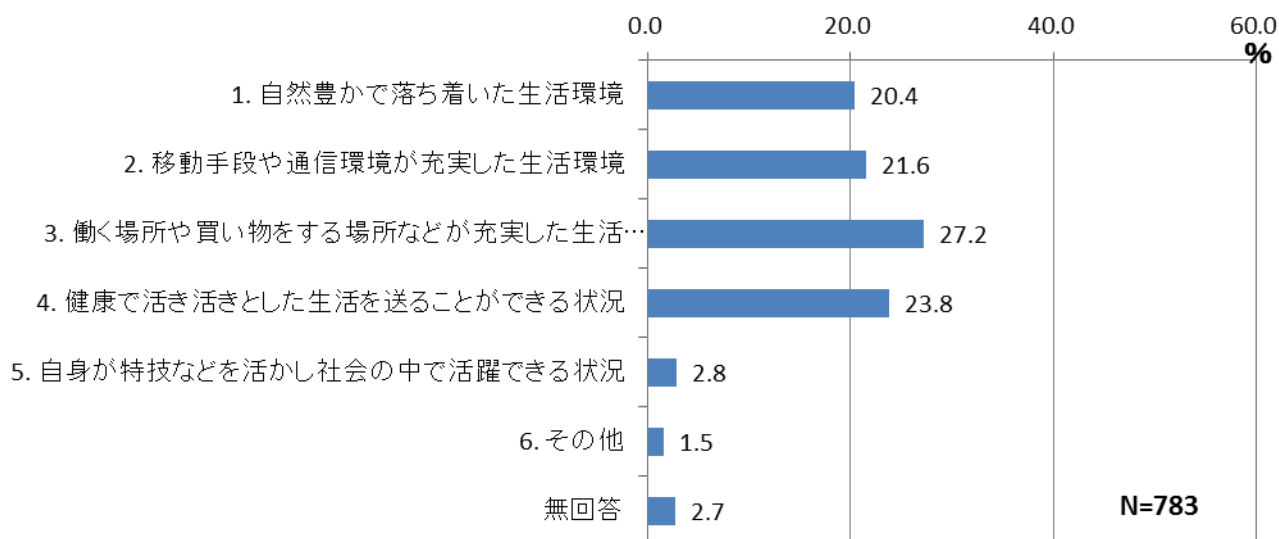
	件数	%
1. 買い物や通院の外出支援や同行支援、移動販売の充実と整備	369	47.1
2. ひとり暮らしまたは高齢者世帯、認知症患者の見守り体制の充実	160	20.4
3. 近所のゴミ出しや掃除を住民がお互いに助け合え、地域の課題を解決できる仕組みづくり	64	8.2
4. 福祉サービスに関する分かりやすい情報提供や気軽に相談できる体制の充実	154	19.7
5. その他	11	1.4
無回答	25	3.2
計	783	100.0



問 17 子どもからお年寄りまでが心豊かに暮らすために必要と思われるのは何ですか。もっともあてはまるもの1つに○をつけてください。

回答が4つに分かれたが、「働く場所や買い物をする場所などが充実した生活環境」(27.2%)、「健康で生き生きとした生活を送ることができる状況」(23.8%)の回答がやや多かった。

	件数	%
1. 自然豊かで落ち着いた生活環境	160	20.4
2. 移動手段や通信環境が充実した生活環境	169	21.6
3. 働く場所や買い物をする場所などが充実した生活環境	213	27.2
4. 健康で生き生きとした生活を送ることができる状況	186	23.8
5. 自身が特技などを活かし社会の中で活躍できる状況	22	2.8
6. その他	12	1.5
無回答	21	2.7
計	783	100.0

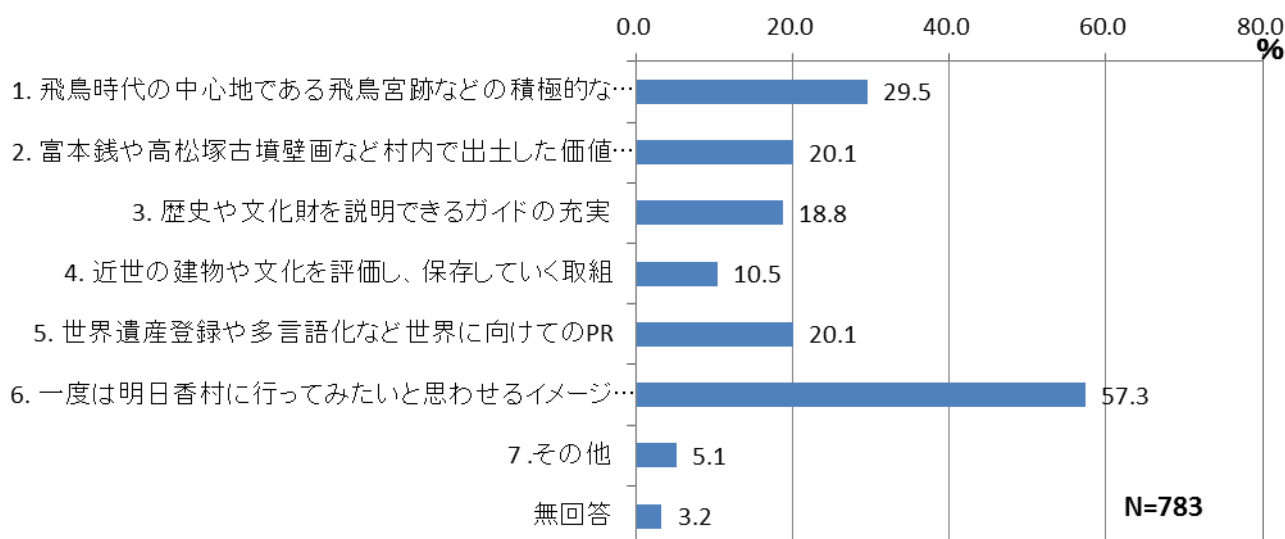


2)「まるごと博物館づくり」について

問 18. 本村の観光資源（文化財や景観など）を活用し、まるごと博物館づくりを進めていますが、その中で、観光の活性化に有効だと思う取組は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「一度は明日香村に行ってみたいと思わせるイメージ戦略」（57.3%）の回答が最も多く、次いで「飛鳥時代の中心地である飛鳥宮跡などの積極的な復元整備」（29.5%）が多かった。

	件数	%
1. 飛鳥時代の中心地である飛鳥宮跡などの積極的な復元整備	231	29.5
2. 富本銭や高松塚古墳壁画など村内で出土した価値ある文化財の村内での公開展示	157	20.1
3. 歴史や文化財を説明できるガイドの充実	147	18.8
4. 近世の建物や文化を評価し、保存していく取組	82	10.5
5. 世界遺産登録や多言語化など世界に向けてのPR	157	20.1
6. 一度は明日香村に行ってみたいと思わせるイメージ戦略	449	57.3
7.その他	40	5.1
無回答	25	3.2
回答者数	783	-



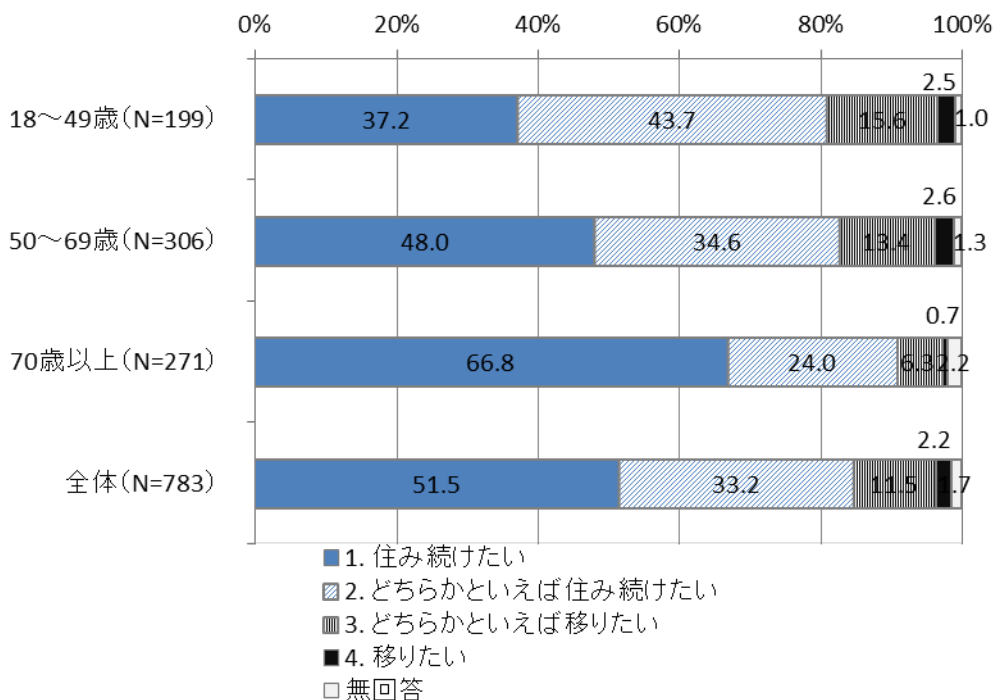
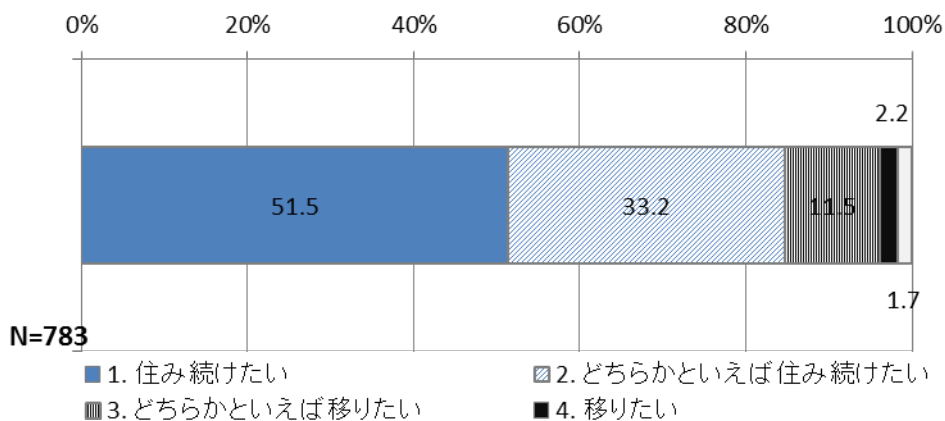
3) 今後の定住意向

問 19. あなたは、今後も明日香村に住み続けたいと思いますか。あてはまるもの 1つに○をつけてください。

半数以上が「住み続けたい」(51.5%)と答え、「どちらかといえば住み続けたい」(33.2%)を合わせると8割以上となり定住意向は高い。

「どちらかといえば移りたい」「移りたい」は年代が若いほど回答者の比率が高く、「住み続けたい」は年代が高くなるほど回答者の比率が高くなる傾向が見られる。

	件数	%
1. 住み続けたい	403	51.5
2. どちらかといえば住み続けたい	260	33.2
3. どちらかといえば移りたい	90	11.5
4. 移りたい	17	2.2
無回答	13	1.7
計	783	100.0



(5) 自由記述

現在行っている村の取組の評価についてご意見等をご自由にお書きください
 今後、目指す村づくりについてご意見等をご自由にお書きください

全回答者 783 人のうち、何らかの自由記述があったのは 241 人だった。この自由記述の内容を整理し分類した。村づくりの方向性に関して「人口減少への対応・子育て世代が住みたいむらづくり・若者呼び込む(移住定住)」についての記述が多い。保全に関しては「歴史的風土の保存と活用・景観づくり」の記述が多く、産業振興では観光振興と農業振興に関する意見が多かった。生活基盤に関しては、「交通(バス増便・移動手段)利便性向上」や住宅の確保に関連して「明日香法・規制(ソーラーパネル等)・土地利用規制(調整区域・農地)」に関する記述が多かった。

項目	自現在行っている村の取組の評価・今後目指す村づくりについて自由記述 記述回答数	241
村づくりの 方向性	人口減少への対応・子育て世代が住みたいむらづくり・若者呼び込む(移住定住)	44
	住民生活の優先(利便性・豊かさ)・住みやすさ	22
	住んでよかった(住みたい)と思える・幸せになる・誇りに思えるむらづくり	19
	村の活性化・地区の活性化・活性化の地区間バランス	13
自然や歴 史的風土 の保全に関 すること	歴史的風土の保存と活用・景観づくり	25
	文化財保存・整備(復元展示など)	13
	自然豊か・自然を守る・里山・林地保全	15
	日本のふるさと・受け継がれた歴史文化への誇り	7
産業振興	農業振興・支援(担い手・地産地消・獣害対策など)	27
	観光振興(魅力・観光拠点・案内板・ルート・宿泊・特産品・野外活動レジャー施設)	33
	働く場づくり・雇用の確保創出・企業誘致	16
生活基盤 整備・開 発・規制	交通(バス増便・移動手段)利便性向上	31
	道路の整備・拡幅など	12
	駐車(駐輪)場・バス待合所・街灯など整備	8
	スーパーなど商業施設・移動販売など買い物環境・飲食店などの整備	11
	開発(駅前・住宅建設)・都市化への賛否	15
	明日香法・規制(ソーラーパネル等)・土地利用規制(調整区域・農地)	25
	空家対策・古民家活用	9
	公園整備・管理	6
	公共施設整備・運営について(賛否)	8
	安全・安心・防災・防犯・交通安全	29
教育・福祉	教育(小中一貫)・学校施設の充実	18
	生涯学習・文化・スポーツについて	10
	子育て支援・保育の充実	17

	高齢化対応・高齢者福祉の充実	10
	健康・医療・福祉の充実	9
参加・地域・情報発信	むらづくりへの住民(若者)・村外ボランティア・事業者の参加	9
	地域組織・地域活動(負担・維持困難など)の問題	12
	広報・広聴(明日香座など)の充実	15
	情報発信(ICT活用・情報の多面化)・PR	8
行財政	財政(財源・税収確保・事業効果)	17
	税金・社会保険・公共料金が高い	7
	庁舎移転・建設・跡地利用について	11
	行政サービスへの要望(土日祝対応など)・職員への意見	21
その他	世界遺産登録への賛否	7
	施策がわかりづらい・知らない・わからない	19
	評価できる・よいと思う・引き続き取り組み	8
	特にない	4
	その他(村議会議員・近隣市町村との合併・歴史に頼りすぎ・ごみの問題・光回線の整備・アンケートに関する意見など)	23